

LIVES on the EDGE

森林農業フロンティアからの声

中央アフリカと東南アジアでの研究に関する
展示・研究者トーク



2026. 1. 12 (月・祝) - 19 (月)

開催時間

9:30 - 17:00

18日(日)は休館、初日12日は11時より

入場料：無料

会場

京都市立芸術大学 A 棟 7 階

世界人権問題研究センター 多目的スペース

2026. 1. 12 (月・祝) 15:00 - 16:00

第 88 回地球研市民セミナー

「誰のための正義か？」

熱帯地域で今、起きていることに耳をすます

詳しくはホームページまで



主催：



Research Institute for
Humanity and Nature
大学共同利用機関法人
人間文化研究機構 総合地球環境学研究所

協力：



公益財団法人
世界人権問題研究センター

展示概要

総合地球環境学研究所 FairFrontiers（フェアフロンティアーズ）プロジェクトは 2022 年より森林と農業の境界地域（フロンティア）に関する学際的研究を実施してきました。本展では、中央アフリカ：カメルーン・コンゴ民主共和国と、東南アジア：インドネシア・ラオス・マレーシアの現地調査地から集めたインタラクティブな物語、写真、動画、地図、文化的な作品をご紹介します。展示の中では、プロジェクトメンバーの視点から見たフロンティア・研究への希望や今後の展望に焦点を当てていきます。

期間中は**毎日 15:00** から、研究者によるショートトークが行われます。

言語：英語（日本語の自動翻訳あり）

テーマ・スピーカー・スケジュールなど、詳しくはこちら [>>>](#)



第 88 回地球研市民セミナー「誰のための正義か？」

熱帯地域で今、起きていることに耳をすます

1.12（月・祝） 15:00-16:00

世界各地の熱帯地域では森林伐採、気候変動、土地紛争など、様々な環境・社会問題が深刻化しています。各地で起きている複雑な変化のなか、誰が利益を得て、誰が不利益を被るのか？ FairFrontiers プロジェクトでは、人と自然の多種多様な関わり方や関係性を踏まえた「環境正義」という視点から、複雑に変化している熱帯地域の課題に取り組んできました。

セミナーでは、プロジェクトリーダーの Grace Wong 准教授が 4 年間で振り返りながら、用いたアプローチ、研究成果、研究者として関わった中央アフリカ・東南アジアの調査地における今後の希望・課題をお話しします。

また、展示ツアーでは、現地の方や研究員の声を集めた「フォトボイス」などを紹介します。

ぜひ、直接研究者とお話ししてみてください。

言語：日本語・英語



申し込みフォームはこちら [>>>](#)



Grace Wong

専門は天然資源経済。過去 20 年間の研究は、土地開発と環境保護プロセスの狭間において、変化する熱帯環境の社会的、専門は資源経済学。熱帯南半球における森林保全、開発、気候変動ガバナンスについて 20 年以上の研究経験があり、東南アジア及びサブサハラ・アフリカで幅広く活動しています。現在は、政治・権力・公平性の問題に特に焦点を当てながら、地域のウェルビーイングと生態系サービスにおけるグローバルとローカルの相互作用について研究しています。



会場アクセス

JR・地下鉄・近鉄「京都」駅から徒歩約 6 分

京阪「七条」駅から徒歩約 8 分

市バス「塩小路高倉・京都市立芸術大学前」下車すぐ

※来客用駐車場はございません。

〒600-8206 京都市下京区下之町57番地1
京都市立芸術大学 A棟7階 世界人権問題研究センター 多目的スペース



エレベーターで7階まで上がる

